

不明疾病の現地調査表（病鑑 No.90）

1 届出年月日時間：平成22年5月11日 7:45

2 届出者： (獣医師)

3 発生農場

氏名：

住所：都農町川北

4 飼養頭数：借用牛舎) 繁殖牛12頭

自宅牛舎) 繁殖牛8頭、育成牛1頭、子牛19頭 合計40頭

5 家畜保健衛生所立入調査

・10:30 農場到着

・11:35 採材終了

6 病畜の概要

農場稟告 (5/11)

今朝、繁殖牛1頭の流涎に気付く。体温 39.8℃、食欲低下。舌の先がただれている。

自宅の牛舎にいる子牛1頭も昨日夜から元気がない。BT 40.5℃。獣医師の指示により解熱剤投与。今朝 39.5℃。鼻や口の中を見てみたが特に異常を認めなかった。

家保立入 (5/11)

(繁殖牛12頭がいる牛舎に立入)

No.5(発症牛): 泡沫性流涎、鼻粘膜及び歯肉粘膜に糜爛、舌裏側先端部に潰瘍を認める。

7 給与飼料

11月~3月: 中国産稲わら、3月中旬~: 麦わら、オツハイ (運輸)、生草
一般ふすま、とうもろこし圧パン、大豆粕、しょうゆ粕、ビール粕、米糠、麦糠、炭酸加シ
ム、リン酸、マグトフ ()

8 過去7日間に立ち入った者の有無 : なし

9 その他

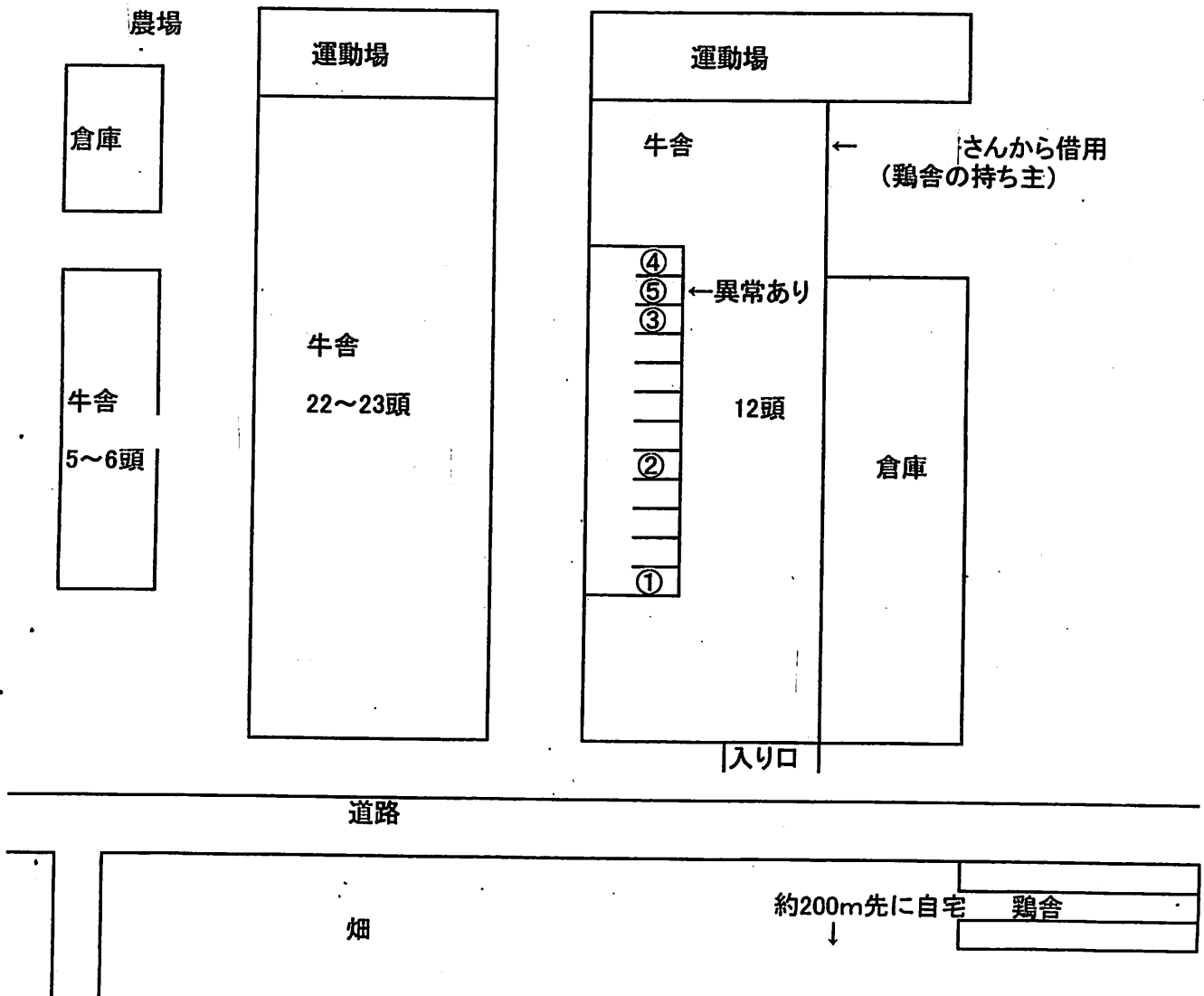
FMD 発生農家 の近く。

繁殖牛12頭がいる牛舎(借用)は、同じ敷地内に隣接して二棟の牛舎があり、それぞれ別の農家が牛の管理をしている。

(さん、 さん。 さんは、自宅にも牛舎あり。)

検体リスト

検体No.	種別	個体識別番号	生年月日	用途	性別	血液	スワブ	症状
1	黒毛和種		H20.02.10	繁殖	♀	○	○	症状なし
2	黒毛和種		H19.06.25	繁殖	♀	○	○	症状なし
3	黒毛和種		H18.09.28	繁殖	♀	○	○	症状なし (発症牛の隣)
4	黒毛和種		H18.11.08	繁殖	♀	○	○	症状なし (発症牛の隣)
5	黒毛和種		H11.11.04	繁殖	♀	○	○	発熱。泡沫性流涎。鼻粘膜・歯肉粘膜の糜爛。舌裏側先端に潰瘍。



72 例目

病性鑑定依頼：材料授受：2010. 5. 11, 23:40
 進行状況 (2010. 5. 12, 18:30)

検体No.	種別	個体識別番号	生年月日	用途	性別	血液	スワブ	RT PCR 3D	症状
1	黒毛和種		H20.02.10	繁殖	♀	○	○	-	症状なし
2	黒毛和種		H19.06.25	繁殖	♀	○	○	-	症状なし
3	黒毛和種		H18.09.28	繁殖	♀	○	○	-	症状なし (発症牛の隣)
4	黒毛和種		H18.11.08	繁殖	♀	○	○	-	症状なし (発症牛の隣)
5	黒毛和種		H11.11.04	繁殖	♀	○	○	+	発熱。泡沫性流涎。鼻粘膜・歯肉粘膜の糜爛。舌裏側先端に潰瘍。

RT PCRはスワブを用いた。

+: 陽性, -: 陰性